

製品名: リン酸化 ALK (Tyr1604) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00955**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 176 kDa; Observed MW: 176 kDa

抗原情報

遺伝子名	ALK
別名	ALK; ALK tyrosine kinase receptor; Anaplastic lymphoma kinase; CD antigen CD246
遺伝子 ID	238
SwissProt ID	Q9UM73
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

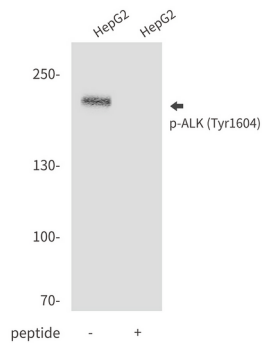
リボソーム生合成、中心体複製、タンパク質シャペロン、ヒストンの集合、細胞増殖、腫瘍抑制因子 p53/TP53 および ARF の調節など、多様な細胞プロセスに関与する。リボソームに結合し、おそらくリボソームの核外輸送を促進する。核小体のリボ核タンパク質

構造に関連し、一本鎖核酸に結合する。

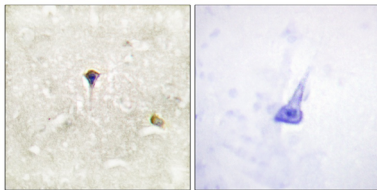
研究分野

タグとセルマーカー

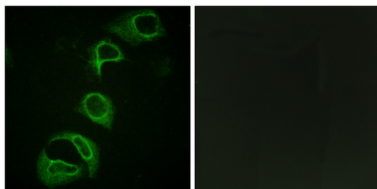
画像データ



Phospho-ALK (Tyr1604) 抗体を使用した HepG2 溶解物中の Phospho-ALK (Tyr1604) のウェスタンブロット分析。



ALK (リン酸化 Tyr1604) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用しました。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプルです。



ALK (リン酸化 Tyr1604) 抗体 (緑) を用いた HeLa 細胞におけるリン酸化 ALK (Tyr1604) の免疫蛍光分析。